

105-339

問題文

75歳女性。変形性膝関節症に対する膝関節全置換術後半年の患者で、以下の薬剤を服用している。最近、足先の浮腫に加えて倦怠感がある。それに加え、頻度は変わらないものの1回の尿量が減少するなどの症状を自覚している。黄疸は見られない。

この患者の副作用症状の原因となる薬剤として、最も疑われるのはどれか。1つ選べ。

1. フルスルチアミン錠
2. ロキソプロフェンナトリウム水和物錠
3. テブレノンカプセル
4. ゾピクロン錠
5. エドキサバントシル酸塩水和物錠

解答

2

解説

フルスルチアミンはビタミン B₁ です。

ロキソプロフェン+テブレノンは NSAIDs + 胃保護です。

ゾピクロンは 非 Bz 系睡眠薬です。

エドキサバンは 直接 Xa 因子阻害薬です。

足のむくみ、倦怠感、尿量減少といった症状は、腎障害を示唆します。薬剤性腎障害が知られている NSAIDs が最も疑われると考えられます。

以上より、正解は 2 です。